

【家庭教育支援チーム】

チーム名 (呼称)	東三河家庭教育支援チーム (呼称:東三河セーフティネット) URL: http://www.mikawa-safety.net/
活動開始年度	平成23年度
活動拠点	豊橋市子ども・若者総合相談窓口 及び 法人事務所
活動範囲	東三河全域(豊橋市、豊川市、田原市、蒲郡市、新城市)
活動財源	<input type="checkbox"/> 文部科学省補助事業(学校・家庭・地域の連携協力推進事業) <input checked="" type="checkbox"/> 地方単独事業として実施 <input type="checkbox"/> 特段の予算措置はないが、自主的に活動を実施 <input type="checkbox"/> その他の支援により活動を実施
組織体制	26 人 家族環境支援士 15 名、家族環境支援サポーター 2 名(子育て NPO 代表、主任児童委員、元教員、保育士、保護司等)、心理カウンセラー 1 名、キャリアコンサルタント 1 名、農園スタッフ 2 名、カフェスタッフ 5 名 ※家族環境支援士とは…子ども・若者とそのご家族が抱える様々なトラブル・困難(不登校、発達、非行、引きこもり等)が解決されるよう、行政や教育機関、民間の企業、専門家などと連携・連動しサポートする支援スタッフで(一社)東三河セーフティネットの認定資格です。
具体的な活動内容	家庭・家族支援を重点に教育・医療・経済・福祉など分野を超えて連携し、子育てから自立・就労まで幅広い支援をしている。 *相談、カウンセリング、訪問・同行支援 豊橋市子ども・若者総合相談窓口と連携(豊橋市こども未来部こども家庭課委託事業)をし、複合的困難な問題を対処 東三河各市の関連部署と連携 *専門スタッフ(家族環境支援士及び支援サポーター)の育成 *企業と連携し、農園運営(アグリ・トレーニングプログラム)～仕事体験・アルバイト等段階的に自立・就労をサポート *講演会(保護者、生徒、支援者等)・研修講座(教職員、企業等)
活動を通して感じていること (成果、課題など)	・教育委員会(学校)との連携により、問題の早期対応が可能となっている。 ・子ども・若者支援地域協議会をベースに、教育・福祉・保健・医療・企業等各分野との連携をとり、地域支援のコーディネートができる。 ・長期に亘る支援を視野に入れ、スキルの高い専門スタッフが複合的で困難な問題を解決。